



平成29年8月25日

～まだまだ虫さされには注意ですよ～

残暑も厳しい今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。季節はそろそろ秋に入ろうとしておりますが、いまだに虫さされの患者様が多いです。今月は今一度虫さされについて述べていきたいと思います。

まずは原因の虫とその症状についてまとめました。

虫刺されの原因となる虫とその症状

種類	参考画像	タイプ	特性と症状
蚊	(Image of a mosquito)	吸う	体長5mm、メスのみ吸血。刺されてすぐかゆくなる即時型反応と数日後に症状が出る遅延型反応がある。
ブヨ	(Image of a flea)	吸う	体長3mm。刺されて半日から症状出現。中央に小さな出血塊、徐々に症状悪化し、しこりになる場合も
ノミ	(Image of a louse)	吸う	2mm。刺されて数日後から症状出現。水ぶくれが出来る場合も。地面から飛び跳ね、ひざ下の皮疹が多い
ダニ	(Image of a tick)	吸う	0.5mm。刺されて半日～1日で症状出現。皮膚の柔らかい腹部、脇、ふとももに皮疹が出やすい
クモ	(Image of a spider)	咬む	1mm～数センチ。咬まれた時の痛みが初期症状。その後即時型反応、遅延型反応のどちらもあり
ムカデ	(Image of a worm)	咬む	数センチ。クモと同様咬まれた時の痛みと、両方の反応。またムカデの足による接触皮膚炎の症状もあり
ハチ	(Image of a bee)	刺す	数センチ。刺された痛みと即時型反応。特に腫れる事が多い。アナフィラキシー反応もまれに起こる

次に一番頻度の高いのが「蚊」に刺される事ですが、刺されないようにするための「蚊を寄せ付けないようにする対策」をまとめました。

蚊を寄せ付けないようにする対策

物理的防御

◆肌を極力出さない服装

長袖＆長ズボン、帽子など

◆蚊帳

昔からありますか最近見直されブームになっています

環境的防御

◆色の薄い服を着る

黒>青>赤>茶>緑>黄>白の順に蚊が寄ってきます

◆汗をこまめに拭く

汗の成分の乳酸や尿素が蚊を引き寄せると言われています

虫よけ製品での防御

◆スプレー・タイプ

昔からある虫よけスプレーに加えて最近はオーガニック(ハーブ)を使った天然由来成分の製品が流行。他にも衣服に貼るタイプや体に身に付けるブレイングタイプも

◆皮膚に塗るタイプ

噴霧式のスプレーと違い、直接皮膚に塗る事により虫よけ効果を確実にする

◆置き型タイプ

昔からの蚊取り線香に始まり、電気型や、最近はワンフッシュで虫よけ効果が持続するものも

最近は様々な虫よけ製品があるので、環境に合ったものを、肌質に合ったものを選ぶといいと思いますよ。

虫に刺されたらまずまず当院を受診していただきたいのですが、例として挙げると次のように治つていきます。



治療開始時

70代男性
仕事中に両手背を
ハチに刺されて受診

内服外用にて治療
開始



4日後

すっかり良くなり、
患者様も大満足、
お礼にケーキをい
ただきました♪

どうです？たった4日(受診は治療開始時と4日後の2回のみ)でここまで改善するのです。患者様は非常に喜ばれておりました。市販薬ではこの改善はあり得ないと思いますよ。虫さされでお困りの方は、是非とも当院に受診してくださいね♪

8/3 (木) 三和皮フ科納涼会
BBQ しました！



医院：各務原市那加桜町 2 - 368
自宅：各務原市三井北町 1 - 171

Tel 383 - 6800
Tel 382 - 1437

三和皮フ科HP：<http://miwahifuka.org/>